

# 少子化先進地の挑戦



人の繋がりを  
町の方に

観光＝「ふるさとの誇り」と「まちの元気」を生み出す産業

# 「飛驒」行ったことありますか

## 岐阜県 飛驒地方

- ・ 飛驒高山 高山市
- ・ 下呂温泉 下呂市
- ・ 白川郷 白川村
- ・ 飛驒古川 飛驒市



北陸新幹線が主流です

## 都市部からのアクセス

### 【東京-飛驒古川編】

① **JR東日本** 15,000円  
4時間30分

#### <北陸新幹線>

1. 東京-富山-飛驒 (JR高山線)
2. 東京-金沢-飛驒 (高速バス)

② **JR東海** 14,000円  
5時間

#### <東海道新幹線>

東京-名古屋-飛驒 (JR高山線)

③ **高速バス** 7,000円  
5時間30分

#### <京王・濃飛バス>

新宿-松本-奥飛驒-飛驒高山

④ **飛行機** 13,000円 (早割)  
3時間

#### <ANA富山空港>

羽田-富山空港-富山(バス)-飛驒

⑤ **自動車** 7,000円 (高速代)  
5時間30分

東京-松本 (中央道)-奥飛驒  
-飛驒高山-飛驒古川

# 岐阜県「飛驒市」意外に人気です

飛驒古川祭・起し太鼓＝ユネスコ無形文化遺産



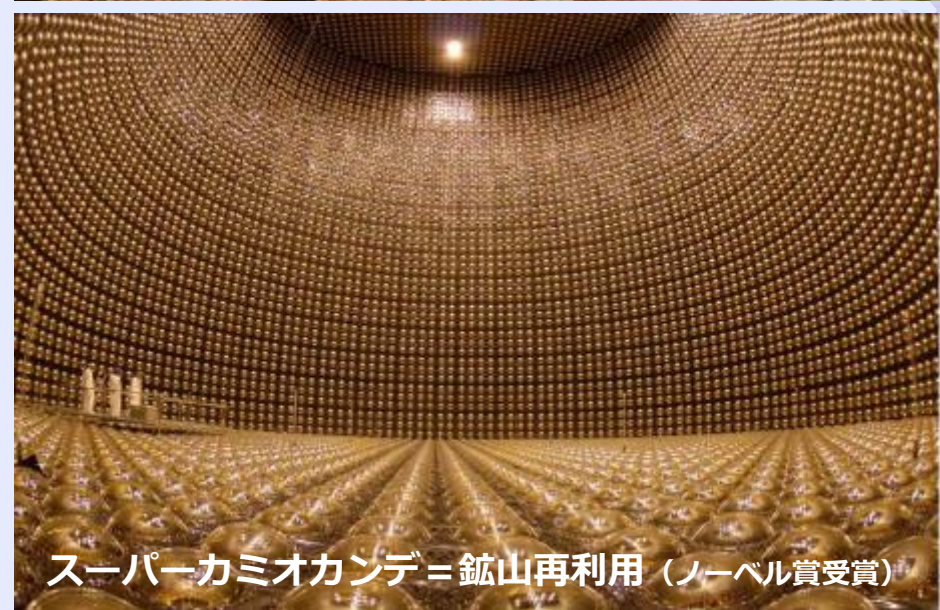
レールマウンテンバイク「ガッタンゴー」＝廃線利用



豊かな自然＝トレッキング・薬草文化・広葉樹活用



スーパーカミオカンデ＝鉱山再利用（ノーベル賞受賞）



# 飛驒市への観光客



○コロナ前=年間**122万人** (宿泊=11万人)  
 ○令和4年=年間 **86万人** (コロナ前の71%まで回復)

単位 万人

年	H29	H30	H31	R 2	R 3	R 4	対前年比
入込客数合計	113	108	122	63	62	86	139.54%

**飛驒=観光地** 観光客1,000万人>人口=14万人

- ◎**飛驒高山** = **470万人(入込)**
- ◎**下呂温泉** = 100万人(宿泊)
- ◎**白川郷** = 200万人(入込)
- ◎**飛驒古川** = 120万人(入込)



- ・4月から一気にインバウンドが増加！（香港、台湾、フランス、イタリア他）
- ・観光需要は回復してきたが人材不足が問題に！（特に高山=外資）
- ・ホテル清掃、調理など人材の奪い合いが！（時給1,500円超）
- ・地域外から人材を確保するため「おてつたび」を活用する事業者増加



# 岐阜県飛驒市



- 平成16年2月1日に、古川町、河合村、宮川村、神岡町の2町2村が合併。
- 岐阜県の最北端に位置し、北は富山、南は高山、西は白川郷
- 面積の93%が森林。
- 人口：2万3千人** **高齢化率（65歳以上）：約40%**



# 本日のメニュー

①人の繋がりが地域の力に(関係人口)

②まちの賑わいを取り戻す(町機能維持)

③豊かな自然を未来に繋ぐ(森スケ)

④まちのサービス向上(地域通貨)

⑤まちの元気を旅の魅力に(飛騨漬け)

⑥最後に……

# まちづくり観光を進める上で大切な事

まちの課題＝少子高齢化(他地域よりも加速)

## 【齋藤の仕事のやり方】

- ①市民ニーズの把握＝近い距離間(信頼)
- ②仲間づくり＝関係人口(事業フォーメーション)
- ③やる気スイッチ＝市民マインド1.1
- ④シビックプライド＝まちの誇り(外部評価)

持続可能な地域づくり＝行政&市民バランス

★常に行政主体はNG。きっかけづくり、スタートアップ＝行政 事業継続＝市民(行政フォロー)



**人との繋がりが = 地域力**

**関係人口の拡大**

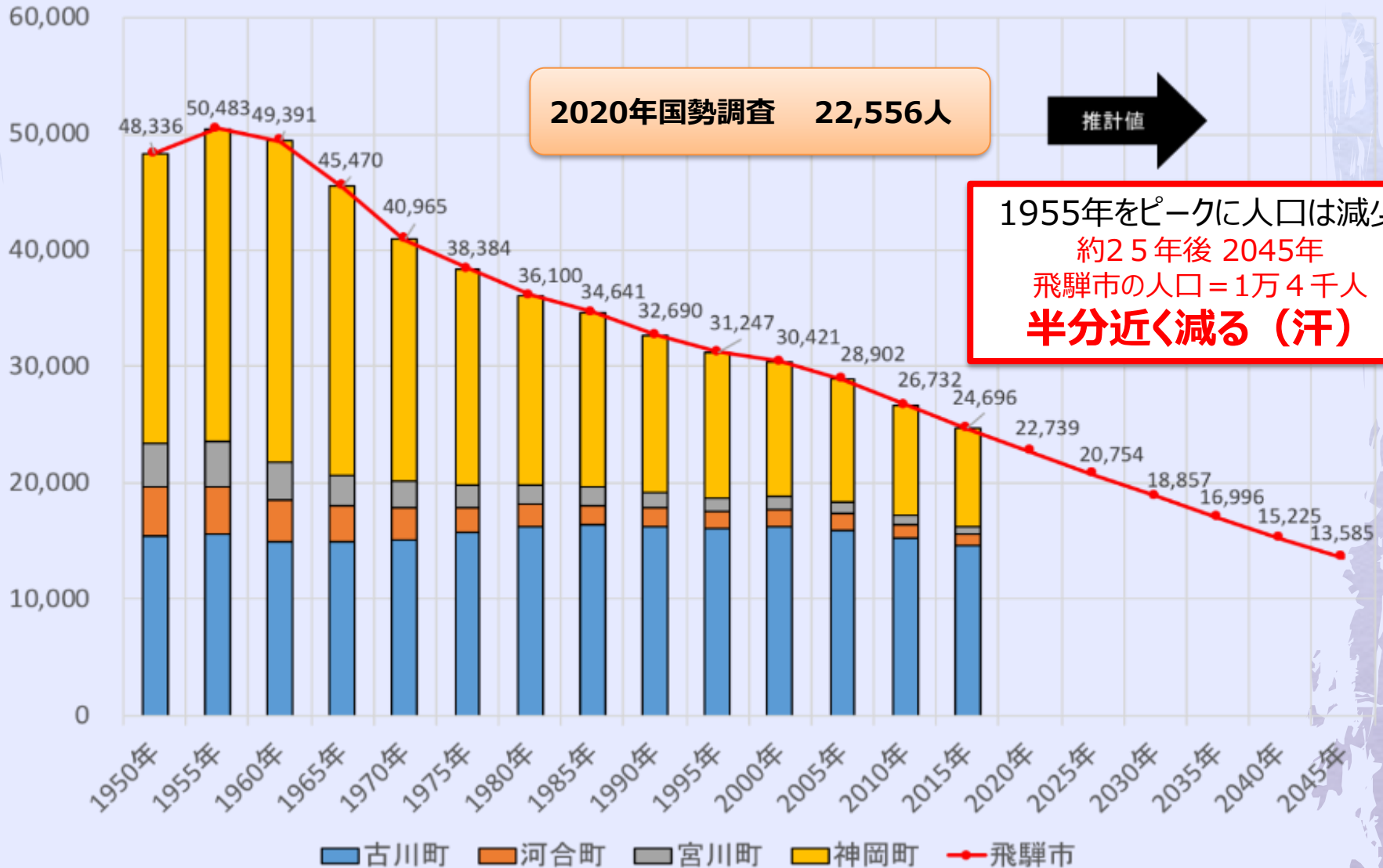
**関係人口 = 観光以上・移住未満の関係**



# 飛驒市の人口は減ります！



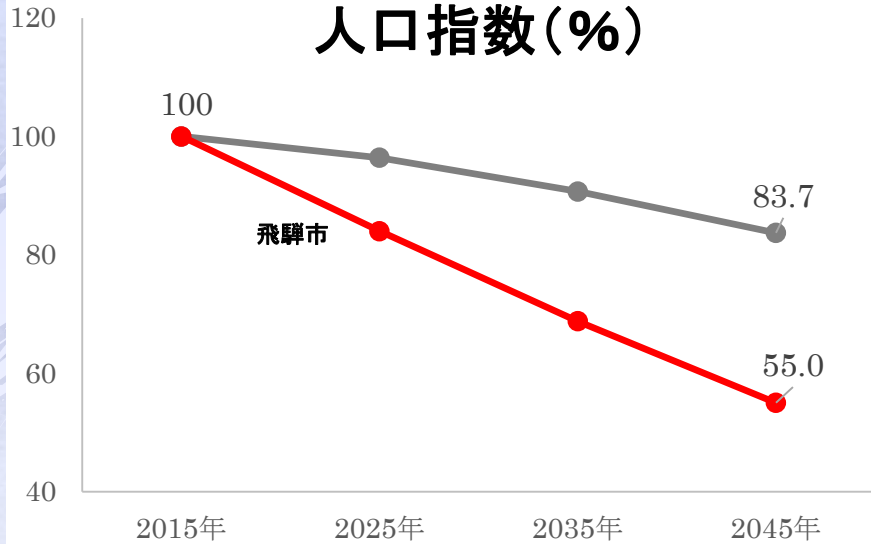
飛驒市、4町別人口の推移



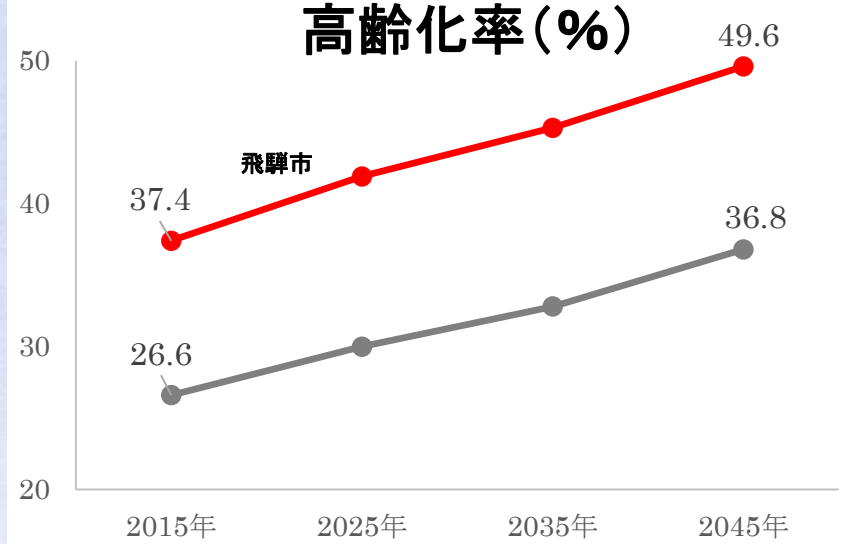
# 加速する人口減少・高齢化



## 人口指数(%)



## 高齢化率(%)



飛驒市はこの30年で**全国の倍のスピード**で人口減少する過疎地域

飛驒市はすでに**日本の30年後を上回る高齢化率(65歳以上)**

※出典：総務省 国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口、総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数

～ 飛驒市は人口減少先進地 ～

人が減る＝地域の生活をどう維持していくかが課題  
ヒントは地域外との繋がり＝関係人口

# 地域外の人々と繋がるには



ポイントになるのは「**人との交流**」



「**飛驒市が大好きな方と、どう繋がるか？**」

観光客、大ヒットアニメ映画「君の名は。」のファンはいっぱいいるけど・・・飛驒市のファンは、全国のどこにいるのかわからない（汗）



**飛驒市ファンクラブ**をつくろう！

ファンの見える化。連絡が取れる仕組みをつくり、直接PRしたり、コミュニケーションをとろう！

**ファンと繋がる＝関係人口の第一歩**

# 飛驒市ファンクラブ！！

飛驒市に心を寄せてくださる方と繋がり、直接コミュニケーションがとれる仕組みを！！



- ・ 2017年（平成29年1月）設立
- ・ 現在 **13,130人！！**
- ・ 特典
  - ①名刺ゲット 市の宣伝マン
  - ②宿泊・買物割引
  - ③各種イベントの案内



## STEP 1 ファン会員との交流会（都市圏）

都市圏で飲み会を開催。飛驒市の地酒や郷土料理を楽しんでもらう

【地域】		【年齢層】	
No.1	岐阜県	19.5%	No.1 50代 24.4%
No.2	東京都	17.4%	No.2 40代 19.4%
No.3	愛知県	14.5%	No.3 60代 18.5%

## STEP 2 バスツアーやファンの集いの開催

飛驒市を巡るバスツアーや飛驒市での飲み会を開催



## STEP 3 ふるさと納税からファン誘導

ファンクラブ専用ふるさと納税返礼品を作り大々的にPR

飛驒市民の特徴！飲み会大好きです♡♡

# 交流から次の展開へ！！



ファンの集いやバスツアーを開催しながら、ファンクラブ  
会員と交流を深めて、約3年。

「イベントスタッフとして**お手伝い**してもいいですか？」  
と遠方から飛驒市に来て下さる会員が出現！！

飛驒市関係案内所 = 「ヒダスケ！」誕生

# 飛驒を助ける＝ヒダスケ！



- ・ 飛驒市内にある様々な困りごとの解決するため
- ・ 全国の皆さんの力をお借りして、楽しく交流をしながら
- ・ 支えあいを生み出すサービス開始（体験交流＝繋がり）



- ① 市民の困りごとに対して参加者を募集（マッチング）
- ② 参加者の交通費・宿泊費は自費。旅する感覚で参加（交流）
- ③ 参加者には“オカエシ”を準備（一番は地域のありがとう）

※オカエシ＝体験や経験、野菜などの食べ物、電子地域通貨さるぼぼコインなど

# 様々なプログラム



## プログラム【田舎の景観を守る】



### ■ 困りごと

- ・ 飛驒市宮川町の種蔵集落。
- ・ 集落7軒14名。高齢化（50%）により、住民では素敵な原風景の維持が困難。
- ・ 毎年手伝ってくれる仲間がほしい！！

### ■ ヒダスケの内容

- ・ 景観保全のための石積修繕や草刈り作業を実施  
→ 189名が参加し、180m<sup>2</sup>を補修し、復活させる。

## プログラム【収穫をサポート】



### ■ 困りごと

- ・ 農業の繁忙期は、1~2か月。
- ・ 求人しても人が見つからない
- ・ 少しでの夏の収穫時期に手伝ってほしい

### ■ ヒダスケの内容

- ・ 収穫や出荷作業をお手伝い。複数農家で様々な体験実施  
→ 皆の手伝いにより出荷量が増えた



# 地域の変化＝支えあい精神



体験 “myみょうが畑プロジェクト”！参加者&弟子を募集します！

📅 2020/06/28

🍷 500さるぼぼポイント + 自分達で収穫した沢山のみょうが



2020年4月～2023年12月の取組み

- ・プログラム実施数：282
- ・参加人数：3,030名



- ・地域の皆さんの意識も変化
- ・地域外の人との交流は楽しい、そしてありがたい（感謝）
- ・「困った時はお互い様」精神が浸透
- ・さらに交流による新たなビジネスや商品が生まれたり・・・
- ・移住者が地域の方とつながる仕組みとしても機能。
- ・まちの賑わいが生まれ、地域の魅力を維持する原動力！！！！





# 関係人口の発展

関係人口を増やすためには!?

**うれしい！楽しい！面白い！** を共有できる体験を提供

関係人口の分類

1～3%

行動人口



ヒダスケ！

10%

交流人口



飛驒市ファンクラブ  
ファンの集い  
バスツアー

関心人口



ふるさと納税・観光  
飛驒市ファンクラブ

観光交流の拡大

地域消費の拡大



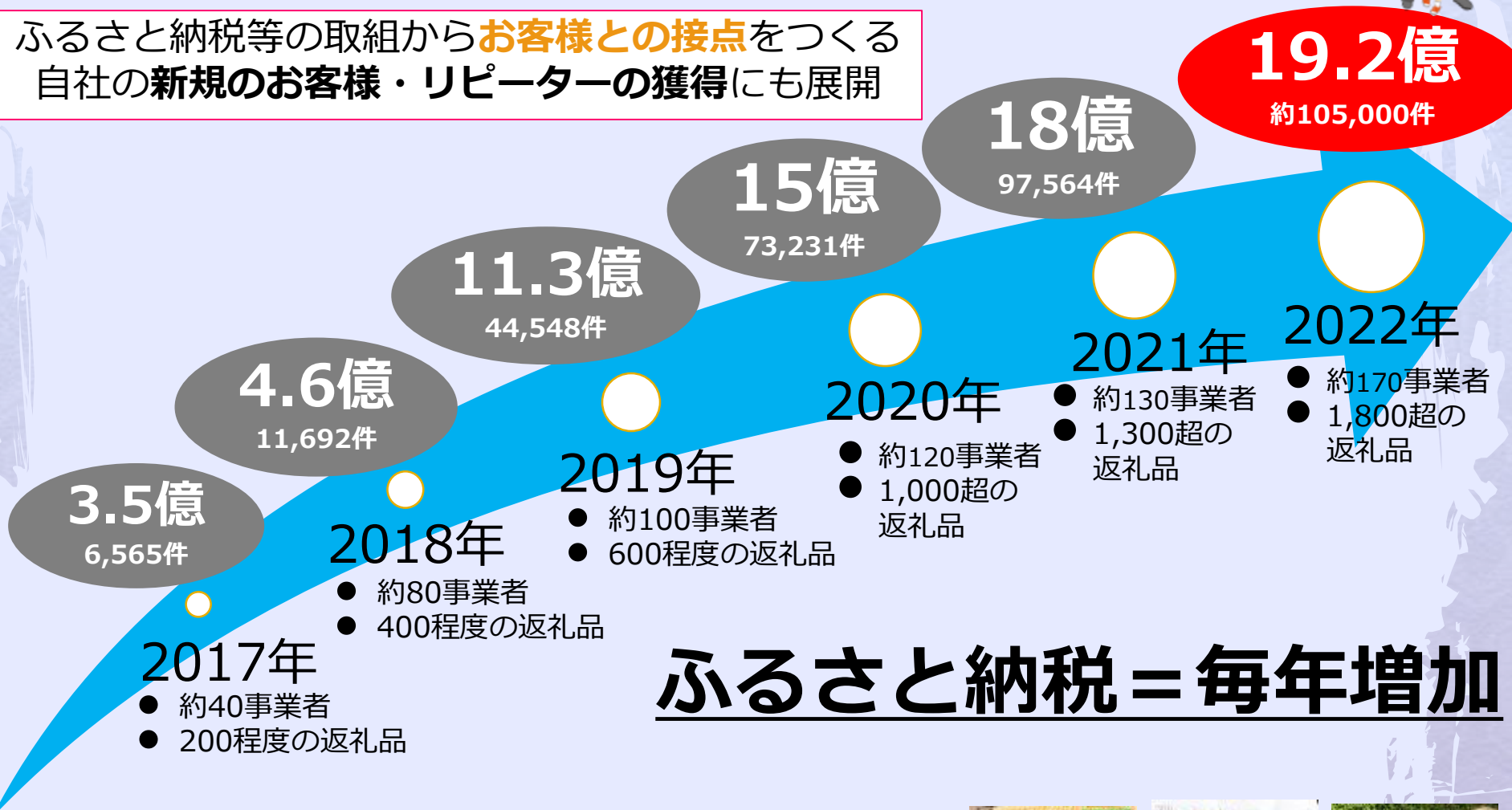
関係人口は移住に直結しない！

移住定住＝別施策

# ふるさと納税＝関係人口



ふるさと納税等の取組から**お客様との接点**をつくる  
自社の**新規のお客様・リピーター**の獲得にも展開



## ふるさと納税＝毎年増加

**ふるさと納税寄付者数の増加**  
→ 飛驒市に接点を作れる人の可能性増



# 参考 飛驒市の「移住施策」



- **移住コンシェルジュ支援 = マッチングサポート充実！！ 出会い～移住まで伴走☺**
- **移住検討交通費・宿泊費補助金 = 交通3千円～1万円 宿泊 1/2 上限3万円**
- **移住奨励金 = 単身：10万円 世帯：15万円 地域通貨**
- **引越し費用補助金 = 引っ越し代 1/2 上限5万円**
- **ペーパードライバー講習費用補助金 = 1人2回 全額負担**
- **雪国デビューパック補助金 (除雪用具・スタットレスタイヤ) = 1/2 上限1～3万円**
- **移住者への米贈呈事業 (米10俵プロジェクト) = 米10年分贈呈**
- **就職奨励金 = UIターン就職者 5万円**
- **住宅新築・購入支援助成金 = 最大230万円 ※別途物件紹介サービスあり！**

# 市民のボトムアップ

## 町の賑わい創出

背景＝町の人口が減少→地域交流衰退、空き家増加

# 少子高齢化の影響



- **まちの住人が減ってきた** . . .
- **祭の担い手も減ってきた** . . .
- **高齢者世帯(独居)が増えてきた** . . .
- **空き家や空き地が増えてきた** . . .
- **商店街が寂しくなってきた** . . .

**少子高齢化で町の元気が奪われる(汗)**

# 町の賑わいを取り戻すために

## ■ 鳥取県米子市 皆生温泉（広場ニスト 山下裕子）

**[課題]** 町の衰退、温泉客の減少 → まちの元気が低下

- ① 地域で語る→キーマン交流複数（アイデア出し）
- ② アイデア実行→スイッチ広場事業（やる気スイッチオン）
- ③ 空き空間を活用→いろいろな場所でイベント開催
- ④ 関係人口の拡大→市外からイベント参加（お客様&出店側）
- ⑤ 賑わいセットの準備→移動式屋台レンタル他
- ⑥ 徹底した情報発信→月1必須＝市民への見える化が重要



**[視点]** 人の繋がりが町を変える（自然と賑わいが生まれる環境）

## ■ 富山県魚津市 商店街（大阪公立大学 准教授 阿久井康平）

**[課題]** 空き店舗増加 → 寂しいアーケード街

- ① 地域で語る（商店街組合＝どんな商店街にしたいのか）
- ② 町の歴史的価値を知る→防火建築帯（過去に大火あり）
- ③ 空き空間利用を考える→イベント等企画・実施
- ④ 商店街を核とした情報発信（広場イベント、空き店舗活用イベント）
- ⑤ 応援団を増やす＝新たな仲間が集まる（空き店舗、空き地利用＝市外）



**[視点]** 市民が町の価値を理解する（シビックプライド）

# 令和4年町並み景観研究会スタート

**「学び」と「実践」の両輪で町の価値を未来につなぐ**



## ■第1回研究会の概要<キックオフ>

- ・将来にわたって美しい町並みを保全・継承していくため地域の若手を中心とした研究会が発足
- ・この研究会は、地元の若手が中心となり、飛騨古川の美しい町並みの成り立ちや、価値について学び、様々な調査研究を行い、今後必要となる保全対策を検討する。
- ・定期的な勉強会や調査・研究活動も行いながら、市への提言も行っていく。
- ・この日は13人のメンバーに委嘱状を交付（建築、観光、サービス、移住者など）
- ・國學院大學教授で東京大学名誉教授の西村幸夫さんを講師に迎え、「外から見守り続けてきた飛騨古川の40年」と題して講演。町の変化を示しながら、「**厳しく制限するのではなく、相場崩しを嫌う住民の意識が町並みを守っている。これからも若い人たちに魅力的な町を未来に繋いでほしい**」と呼びかけた。

町並み景観研究会 若手メンバー（20～40代）  
～ 今後市民参加型へ拡充 ～

	氏名	区分	勤務先等
1	板橋 智子	花屋	いたばし生花店
2	大橋 明日香	町づくり	オフィスほんぼり
3	金村 俊吾	大工	工匠金村
4	坂下 誠知	建設	柳組
5	田中 優子	着物	呉服と染 大洞
6	中村 文香	カフェ	カノコヤ
7	原 大作	大工	つみき環境デザイン
8	洞 翔哉	アウトドア	林業、キャンプ場
9	堀之内 里奈	カフェ	F&Cafe HIDA
10	松場 慎吾	空家活用	HIDA INO代表
11	三嶋 大介	伝統工芸	伝統工芸 三嶋ろうそく店
12	森茂 聡子	町づくり	司会業
13	柳 雅聡	建設	柳組
14	柳 憲嗣	建設	柳組
15	大久保 朋美	カフェ	喫茶 あん
16	関口 祐太	町づくり	(株)Edt代表
17	清水 貢	観光	観光協会事務局長
18	熊崎 秋絵	観光	観光協会ガイド担当

## 【連携】

- ①新潟大学(町並み研究)
- ②古川中学校(地域課題解決)
- ③町歩きガイド(町の価値を語る)
- ④町の先輩(まちづくりに尽力)



【まちの先生】  
和國學院大學教授  
東京大学名誉教授  
西村 幸夫氏

# 市民フォーメーション

## 町の先輩

功労者

- ① 景観研究会講師陣



## 町ガイド

お客様目線

- ① ふるさと案内人会
- ② 飛驒市観光協会

## 町並み 景観研究会

事務局：飛驒市役所

## 専門家

大学教授

- ① 國學院大學 西村教授
- ② 新潟大学 松井准教授
- ③ 新潟大学 学生



## 市民

町大好き

- ① 研究会参加者
- ② 地元小中学生





# 町並み景観研究会の具体的な活動

- ◎ **課題** 空家増加、生活スタイルの変化、市民の景観意識の希薄化、大工の後継者不足など  
→ 町並み景観の崩壊への懸念を踏まえ町並み景観研究会発足
- ◎ **活動** R 4【学ぶ】 まちの歴史や町並みの謎を学ぶ  
R 5【実践】 町並みを再認識するため市民参加型の事業を企画・運営



古川中で町並み授業（新潟大）



セミナー・ワークショップ



懐かしの町並み写真展



瀬戸川ライトアップ



子どもコンサート（街角）



白壁土蔵シアター



**自然に感謝・保全の輪**

**森スケ 発動！**

背景＝自然フィールドを維持する人材不足

# 自然フィールドの現状(汗)



○ **森の守り人の高齢化（維持管理）**

○ **自然ガイドの高齢化（魅力発信）**

○ **維持管理人材及び財源不足**

○ **森を楽しむ＝サービス当たり前**

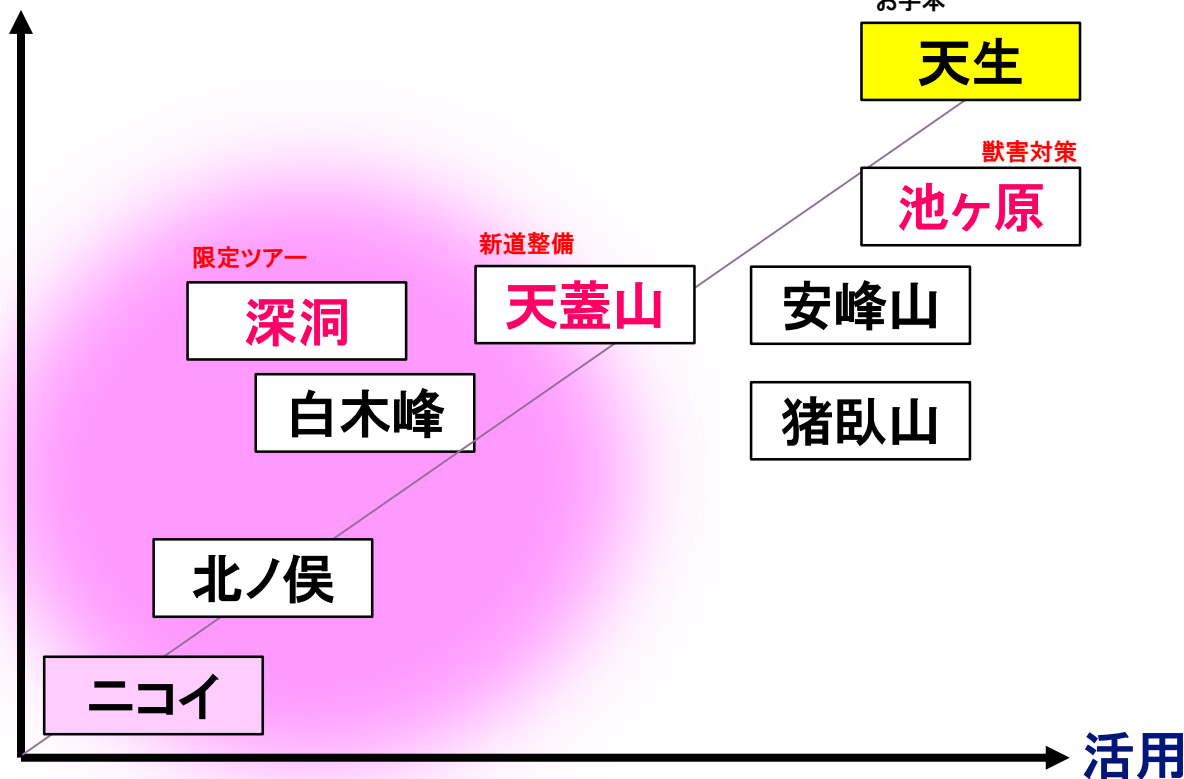
○ **生態系変化＝獣害拡大（シカ他）**

**森の維持が困難＝豊かな自然が壊れる**

# 自然環境保全 = まちの誇り・将来への責任

天生、池ヶ原の獣害対策に加え、これまであまり手を付けていない資源の現状と課題を整理し、「保全」と「活用」の両輪で施策を展開する

保全



R4重点エリア

▲ YAMAP

宮川町 = 池ヶ原湿原

- ① 獣害対策強化
- ② 生態系維持強化
- ★ YAMAPツアー開催
- ③ 足洗場設置(外来種)

R5重点エリア

▲ YAMAP

山之村 = 天蓋山、深洞

- ① 新登山道整備
- ★ YAMAPツアー開催
- ② 深洞湿原の活用
- ③ 牧場の活性化

# これまでの取組みと今後の対策

区分	保全活用	見所	課題	R4進捗	R5計画
天生	◎	トレッキング (1774m) 春：ミズバショウ 秋：紅葉 夏：カツラ門・靱糠山	・安全管理体制（案内表示） ・パトロール・作業人材不足 ・生態系維持（獣害対策）	・6月 サイン工事 ・6月 電柵設置 ・8月 人材育成研修 ・9月 [新]止利仏師企画展	・サイン工事 ・電柵設置 ・人材育成（登山道補修） ・[新]ボランティア拡充
池ヶ原	○	トレッキング (980m) ★木道バリアフリー化 春：ミズバショウ 夏：コオニユリ	・イノシシ・カモシカ被害 ・生態系維持（湿原乾地化） ・外来種防除（オオバコ） ・ヨシ刈り人材不足	・5月 [新]監視カメラ設置 ・7月 [新]ヨシ刈ツアー ・7月 [新]足洗い場設置 ・9月 木道補修（雪害）	・[新]電柵設置（一部） ・[新]わな設置 ・[新]ボランティア拡充 ・獣害監視継続
安峰山	◎	軽登山 (1058m) 秋：紅葉・朝霧 冬：スノーシュー	・駐車場問題（雲海時） ・トイレ維持管理（利用低） ・新たな活用方策の検討	・9月 [新]テラス補修 ・8月 [新]駐車場整備 ・10月 看板設置（雲海）	・登山道草刈り ※管理組合連携 ・[新]低山ツアー造成
猪臥山	◎	軽登山 (1519m) 秋：紅葉・朝霧 冬：スノーシュー	・林道草刈（畦畑区不可） ・山頂トイレの老朽化 ※登山道=高山市管理	・9月 [新]トイレ撤去 ・林道草刈り（基盤）	・林道草刈り ・[新]冬山ツアー造成 ※モンベル他
白木峰	△	登山 (1437m) 夏：ニッコウキスゲ、池塘 秋：紅葉	・遊歩道老朽化 ・富山県側が通行止 ・登山道が長い	・8月 駐車場草刈り ・9月 夏合同現地調査	・[新]駐車場整備 ・合同登山道整備 ※森林管理署他
深洞	△	トレッキング (1500m) 春：ミズバショウ 夏：原生林、花 ※入山許可必要	・林道開閉管理者 ・林道＝普通車通行困難 ・湿原乾地化 ・ギフチョウ乱獲	・7月 現地調査 ・8月 遊歩道草刈 ・9月 湿原メンテナンス	・[新]秘境ツアー開催 ・[新]湿原メンテナンス ・[新]ボランティア拡充 ・林道補修（森林管理署）
天蓋山	○	軽登山 (1527m) 夏：北アルプス絶景 秋：紅葉	・管理組織の高齢化 ・登山道整備（人材確保） ・山之村牧場等との連携PR	・6月 [新]新登山道整備 ・8月 登山道草刈 ・9月 [新]現地調査 ・10月 新ルート試登	・[新]新登山道整備ツアー ・[新]ボランティア活用（整備） ・[新]PR強化=メディア連携 ※山之村エリア一体
北ノ俣	△	ガチ登山 (2661m) 市内唯一の北アルプス 池塘群	・避難小屋の老朽化 ・登山道整備（洗堀防止） ・維持補修人材の確保	・6月～登山道の補修 ・6月 避難小屋の確認 ・8月 登山道草刈	・登山道の補修 ・登山道補修計画策定 ・R6避難小屋補修検討

キーワード＝関係人口(自然を楽しみ、一緒に守ってくれるファンを増やす)

## ■R4 池ヶ原湿原 保全・活用プロモーション

参加者満足度100%

[連携] Y A M A P ユーザー350万人 (アウトドア好き 30～40代中心)

[組立] ① 資源の魅力を伝える＝WEB記事配信 6万PV

② 保全活動に参加＝ヨシ刈りツアー開催 10名枠：申込70名超

③ 町の人々にも触れ継続的な関係を構築＝ファンクラブ加入

④ 一連の取組みを再度発信＝WEB記事 → ユーザー関心度高!



# R4.YAMAPツアーで感じた事

## ●参加者の想い……何か手伝いたい

- ・当たり前を楽しんでいる自然。実は裏では様々な苦労がある。
- ・作業を通じて、地域の想いや自然の大切さをあらためて感じた。
- ・自分自身も「**自然に恩返する**」気持ちを大切に、チャンスがあれば今後も**積極的に保全活動に参加したい**。



## ●現状を考えると……どう関わればよいか分からない

- ・自然保全に携わりたいと思っているユーザーは多い
- ・ただ、どこでどのような活動が行われているか分からない
- ・**何かきっかけ（募集）があれば参加しやすい**のだが……



マッチング


保全活動の見える化

地域との繋がり

ネットワークの構築

**森を助ける＝「森スケ！」誕生**

# 「森スケ」プログラムスタート

自然資源	開催時期	作業内容	人員 <sub>回</sub>
天蓋山	7月22～23日	新登山道整備ツアー 	25
池ヶ原湿原	7月16日(日)	ヨシ刈り・ヨシ搬出	28
池ヶ原湿原	7月16日(日)	オオバコ除去(外来種)	11
深洞湿原	7月30日(日)	オオバコ除去(外来種)	22
天生湿原	8月6日(日)	オオバコ除去(外来種)	15
天蓋山	10月7日(土)	登山道整備 (刈払い)	15
池ヶ原湿原	10月14日(土)	林間遊歩道整備 (側溝作り)	11
池ヶ原湿原	10月21日(土)	電気柵撤去 (1km)	9
天生湿原	10月24日(月)	電気柵撤去 (1km)	11

**R5森スケ！ 参加者=147名(県外多数)**



# 「森スケ」プログラム



ヨシ刈り



登山道整備(補修)



YAMAP新道整備



遊歩道側溝整備



電気柵撤去



獣害対策シンポジウム

# R5 天蓋山新登山道整備ツアー

飛驒市に『YAMAP新道』が誕生 | 一本の道にまつわる、天空の里の情熱物語

岐阜県飛驒市に新たな登山道が誕生しました。その名は「YAMAP新道」！ただの登山道ではなく、人口わずか120人という過疎集落の熱い思いを背負った、“未来”へとつなぐ道なのです。この1本の道作りから生まれた物語を、アウトドアライターのユーコンカワイさんが、地域×飛驒市×YAMAPユーザーによる「天蓋山新登山道整備ツアー」の様々とともにお伝えします。

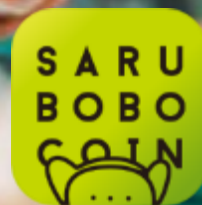
- ・定員10名 申込40名超 33,000円/人
- ・目玉＝「YAMAP新道」命名 ユーザーの聖地
- ・連携＝山之村小中学校（看板整備）
- ・効果＝YAMAPユーザー増加（牧場消費増）



まちのサービス向上

新たな地域のインフラ

さるぼぼコイン



# さるぼぼコインとは？

地域金融機関「**飛驒信用組合**」が2017年12月よりスタートさせたスマートフォンアプリを使った電子地域通貨。

**飛驒市、高山市、白川村**の2市1村で利用できる。

便利でお得な **キャッシュレス決済手段**です。

## 利用可能エリア＝飛驒市民の生活圏



飛驒地域は四方が山々で囲まれおり、生活圏がはっきりしている。

## 地域に根付く仲間同士で手を組む

行政



HIDA CITY

飛驒市

金融機関



街のコンシェルジュ



開発、運用  
コスト0

流通額増加  
新規顧客の獲得

**双方にメリット＝WIN - WINの関係**

# さるぼぼコインのメリット



紙と比べ  
低コスト

実行スピード  
の速さ

手間が少ない

## 電子地域通貨を使うことでの市のメリット

プッシュ配信  
による宣伝

利用データの  
分析、活用

非接触による  
感染予防

電子通貨を活用することで、紙と比べてコストが下がった、実行までのスピードが速くなった等様々なメリットを得られました。

# さるぼぼコインユーザー



○市内加盟店 370店舗 約60%

全体加盟店 1,700店舗

○飛驒市民ユーザー 4人に1人

全体ユーザー 2.5万人超

出だしは・・・ 行政サービスでの活用から 2018年～



## 市税のバーコード収納



## さるぼぼコインで納付できる市税等

高山市	飛驒市
<input type="checkbox"/> 市県民税 (普通徴収)	<input type="checkbox"/> 市県民税 (普通徴収)
<input type="checkbox"/> 固定資産税	<input type="checkbox"/> 固定資産税
<input type="checkbox"/> 都市計画税	<input type="checkbox"/> 軽自動車税
<input type="checkbox"/> 軽自動車税	<input type="checkbox"/> 国民健康保険料
<input type="checkbox"/> 国民健康保険料	<input type="checkbox"/> 水道料金
<input type="checkbox"/> 水道料金	<input type="checkbox"/> 下水道等使用料
<input type="checkbox"/> 下水道等使用料	<input type="checkbox"/> 保育料
	<input type="checkbox"/> 情報施設使用料

(2022.04.01時点)



窓口での手数料払い  
市民病院や公共施設でも利用可

# コロナ禍で様々な活用を



## ■飛驒市まるごと応援セール

- ・観光客減で打撃を受けたお土産業者への緊急支援策
- ・出店条件＝賞味期限間近の商品2割引以上
- ・飛驒市からは「さらばばコイン」で支払った場合に  
20%のポイントバック
- ・さらに3,000円以上のお買い上げのお客様には抽選でさらばばコインプレゼント（1万円～千円）
- ・キャッシュレス決済によるコロナ対策を促進

## ■飛驒市まるごと食べ歩き

- ・コロナ禍で飲み会需要が低迷＝飲み会促進策発動
- ・さらばばコインで飲食、タクシー利用に大使  
20%のポイントバック
- ・さらに期間中お店をハシゴするとボーナスポイント  
5店舗達成＝500ポイント  
10店舗達成＝1,500ポイント  
15店舗達成＝2,500ポイント

店舗数69店	決済件数5,130件
・決済額	21,000千円
・還元ポイント	4,500ポイント
・プッシュ通知アンケート	＝高山2割



# その他面白い利用

## ■ 飛驒市ファンクラブ特典

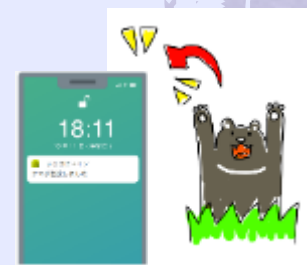
- ・ さるぼぼのコインアプリ内に飛驒市ファンクラブ会員証表示機能を追加。
- ・ ファンクラブと連携したさるぼぼコインユーザーに対して、プッシュ配信で情報をお届け。
- ・ ファンクラブ会員が市内施設に宿泊される場合に、会員1人につき、**宿泊1回あたり2,000円分のさるぼぼポイントを付与**



## ■ ヒダスケ=おかえし（お礼）

- ・ お手伝いのオカエシとして、**さるぼぼコインをプレゼント**
- ・ ヒダスケの他、様々なイベントや移住特典としても活用

## ■ プッシュ通知=クマ出没情報





これまでの電子地域通貨を活用した取り組みが評価され……

## デジタル田園都市国家構想「夏のDigi田甲子園」

市の実装部門（政令都市等を除く）で飛驒市が**準優勝**を受賞！

市役所単独でなく、民間サービスを活用する公民連携の活動として高い評価をいただきました。



2022年9月2日に行われた表彰式の集合写真



増田寛也審査委員長との写真

お土産の支援、飲食業、タクシー業の支援  
小売業の支援、子育て世代の支援 など

流通額は2年間で合計5億4000万円

# 新たなチャンス到来

- ・2022年4月から徐々に観光マインドが回復
- ・各自治体において県民割、近県割、全国割が順次スタート
- ・宿泊割引に加え「地域クーポン」で地域消費の拡大を狙う
- ・**岐阜県は「地域クーポン」の電子化を決定**(DX施策の柱)
- ・なんと基幹システムは「さるぼぼコイン」を採用
- ・既にさるぼぼコインの登録店舗が多い**飛驒エリアは超有利に!**

**地域消費額 30億円以上**

さるぼぼコイン

エリア: 飛驒地域  
取扱: 飛驒信用組合



ぎふ旅コイン

エリア: 県内全域  
取扱: 地方銀行複数

コイン付与  
宿泊 1,000~3,000円

スキームは同じ



【取扱店舗QRコード】  
さるぼぼコインOK

→ **登録手続簡素化**

**新たな観光資源の見せ方！！**

**コロナ禍 = 健康・安心**



**街の元気を**  
**旅の魅力に**

# 飛驒市の武器は！



## 1位 街の元気と優しさ！！

祭り魂、地域コミュニティカ、バリアフリー・福祉施策



## 2位 関係人口の取組み！！

飛驒市ファンクラブ、ヒダスケ、地域体験メニュー 他



## 3位 健康ツーリズム！！

薬草プロジェクト、クアオルト健康ウォーキング



## 4位 伝統文化&最先端技術！

古川祭り、神岡祭り&スーパーカミオカンデ=ノーベル賞



## 5位 大自然&アクティビティ！

天生公園、池ヶ原湿原&ガッタンゴー、里山サイクリング



# アフターコロナの旅軸＝健康



## 旅に求められるもの!

- ☆ 美味しいものを食べれる
- ☆ 自然の多い場所に行ける
- ☆ 癒し・リフレッシュできる (温泉)
- ☆ 地域オンリーワンを体験ができる
- ☆ 思い出の地になる

## 健康＝元気

- ・ 飛驒市に行けば心も体も健康に!
- ・ 昔から繋がる街の優しさ!
- ・ 大自然の恵みで街も人も豊か!!
- ・ この街と繋がると幸せになれる!(^^)!

食文化

祭文化

昔知恵

歴史

旅人に元気を!

地域交流

地域交流

健康

豊かな街の人々

自然

温泉

体験

お宿



# 最強の組み合わせ

## 特色のある観光プロモーション

ポイント=高山、下呂、白川と被らないコンテンツ

健康・安らぎ・元気

### 学び

- ・祭り文化(起し太鼓)
- ・健康文化(薬草)
- ・自然循環(広葉樹活用)
- ・鉱山&宇宙研究
- ・安全食材(有機野菜)

### 食

- ・薬草料理
- ・あばれ鮎(宮川)
- ・有機野菜・お米
- ・地酒・ジュース
- ・飛驒そば
- ・ソーセージ(牧場)

### 体験

- ・自然散策(天生、池ヶ原)
- ・ガッタンゴ
- ・里山サイクリング
- ・宇宙科学館カミオカラボ
- ・野菜収穫(黒内・河合)
- ・田舎暮らし(種蔵)

飛驒市の特色 = 自然の恵み + 薬草文化

# 重要 自然を守るストーリー

## 広葉樹の森(森林率93% うち68%)



日本全国でも屈指の森林面積を誇る飛騨市は、「針葉樹」に比べ「広葉樹」の割合が高いことが特徴です。多種多様な樹木からなる広葉樹は、四季折々の美しさに留まらず、落葉や木の実が土壌の栄養に変わり、山や川の生き物の生態系をつくり、美味しい水となって循環する自然の豊かさの象徴です。

### 商品価値

- 広葉樹の商品化  
【林業振興課】



### 生活価値

- 豊かな食を見せる  
【食のまちづくり推進課】



### 健康価値

- 薬草文化の普及  
【まちづくり観光課】



### 観光価値

- 持続可能な森づくり  
【まちづくり観光課】



森を守る＝多面的な価値を活かす

# 飛騨市「薬草文化」=まちづくり



○市面積 93%=森林 うち70%=広葉樹

○広葉樹 落ち葉 → 腐葉土 → 豊かな土壌 → 薬草・水

豊かな飛騨の森には250種以上の薬草が自生  
～ 昔から薬草を取り入れる暮らしが日常化 ～

## 飛騨市薬草ビレッジ構想

Medical Herb Hida

Medical Herb Hida

### 【市民普及】

- 市民講座
  - ・薬草栽培
  - ・薬草採取
  - ・薬草加工
  - ・薬草料理
  - ・フェス



### 【産業振興】

- 企業育成
  - ・商品開発
  - ・栽培研究
  - ・体験造成
  - ・福祉連携
  - ・フェス





# 薬草普及拠点(2019年OPEN)



Medical Herb Hida

## ひだ森のめぐみ＝市営



Medical Herb Hida

- ・目的 薬草文化の普及促進
- ・機能 学び・体験・販売・加工サービス
- ・施設 市整備→NPO管理委託
- ・来場 R2：4,646人 R3：5,375人  
R4：7,428人（コロナ禍急増）
- ・連携 旅行事業者、薬草コンシェルジュ他



▲薬草加工（乾燥・粉末・圧搾）



▲商品販売、薬草茶の試飲

▲薬草体験

▲生体展示

▲生薬展示

# 全国薬草シンポジウム2023



## 全国薬草2014 in シンポジウム2014 HIDA

～ 薬草の力を地域の力に ～



# 「観光地」から「滞在地」へ



- ・飛驒市は観光地でなく滞在地。まちの雰囲気が旅人を心地よくさせる街
- ・今後の観光客争奪戦で見せるのは「人々の暮らし」と「地域の資源」
- ・食、体験、自然、歴史文化も全て人々の暮らしと直結するもの。
- ・季節の移り変わりに合わせて、街を歩けば感じる事ができる「地域の暮らし」をセットで見せていく。
- ・飛驒にどっぷり漬かる（漬物イメージ）をコンセプトに、様々な体験や食、さらには地域の暮らしに触れながら、飛驒市ファンの拡大に繋げる



## R4～飛驒漬けキャンペーン



[事業目的] アフターコロナ＝行ってみたいまちNO1を目指す！！

① 地域消費拡大＝ぎふ旅コイン消費

市内登録店舗 100/1,500



※主要な飲食、体験、土産物販売店は登録済み。タクシー、ガソリンスタンドも充実

② 関係人口の増加＝飛驒市ファンクラブの拡大

※キャンペーンを通じてファンクラブ入会へ誘導（既存制度でも割引充実）

③ ブランディング強化（まちづくり観光）＝統一した情報発信




# 知って・巡って・ファンになる



## ひだ漬けキャンペーン！？

- ・飛驒市で何か面白いことやってる
- ・ぎふ旅コインも使えそうだし行ってみるか



ターゲット＝飛驒地域の宿泊者   
 地域消費＝ぎふ旅コインの市内消費

## ファン加入＝プレゼントゲット

お客様ロックオン 

- ①ファンクラブ加入(任意)
- ②加入者＝特典ゲット
- ③関係性構築＝ふるさと納税も



## 飛驒市のどこから攻める！？

- ・イベントカレンダーで町ネタ確認。期間限定メニューが気になる♡
- ・まちなか観光案内所でガチャ！絶対何か当たる👍
- ・飛驒の流儀 飛驒人気分で巡ってみるか！！

◎イベントカレンダー → 毎月のお得ネタが満載！！



### ★★★★ お得ネタ ★★★★★

- ①期間限定商品(菓子・酒)
- ②商品割引セール(土産)
- ③薬草体験／月替
- ④プチイベント(朝市他)
- ⑤体験割引(事業者協力)
- ⑥まるごと食堂(8月～)



◎まちなか観光案内所 → ガチャで旅のスタートを決める

### ★★★★ お得ネタ ★★★★★

- ①ガチャはハズレなし(何か当たる)
- ②案内所では地元人と触れ合える
- ③野草茶やお菓子のおもてなしも



◎飛驒の流儀 → 一定数クリアできたらプレゼント贈呈

### 地元食編

漬物購入、飛驒牛串、コロッケ、薬草を食べる、いつでも熱燗 他

### 暮らし体験辺

まつり会館トンボ、コイのエサやり、めだたを唄う、飛驒弁を話す 他

# まち全体で「体験」「食」をPR！



## 市民が企画した体験プログラムを味わう！

2016年からスタートした「飛驒みんなの博覧会」  
お客様満足度100% これまで290プログラム 2,500人超が参加

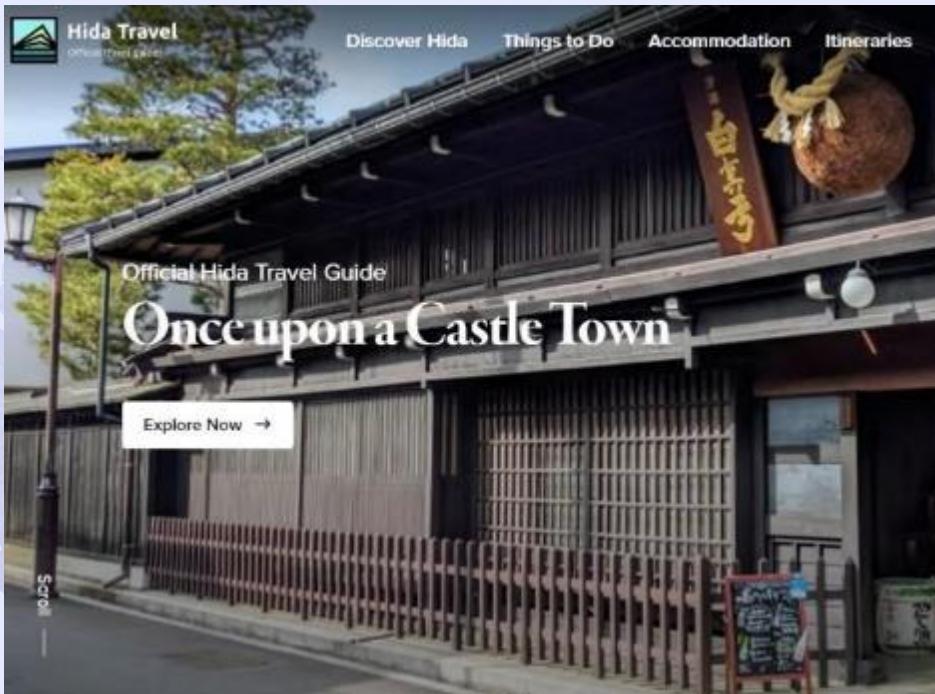


## 農家と飲食店がコラボ！

「飛驒市まるごと食堂」市内20店舗がメニュー開発  
トマトやほうれん草 旬の野菜を美味しくいただく



# 多言語サイトは飛騨の暮らしを全面に



## Where is Hida?



### SATOYAMA STAY

Located in two beautifully converted machiya (traditional Japanese wooden townhouses) Satoyama Stay is the newest addition to the Satoyama Experience organization who are based out of and promote the culture of Hida Furukawa. Offering a harmonious balance of contemporary design with traditional tokonoma rooms and utilizing the arts and crafts, and craftsmanship of the local area, Satoyama Stay is a hub and meeting point for local townspeople and visitors to congregate and share their experiences and stories. Designed by a local architect and revitalized by young, local carpenters, the two residences are the shining light of a local movement to promote Hida Furukawa as a local point of community, artisanship and culture.



### 5. Satoyama Experience Cycling



If the sun is out, why not consider a cycling tour of the Hida Furukawa area with the chance to get outside the city center and discover local villages and rice fields. [More info](#)

### 4. FabCafe Hida



Try your hand at local crafts by joining a workshop at Hida's FabCafe. Try from a range of items like Japanese stamp, chopsticks or a photo block which can be UV-printed with a favorite photo.



# 最後に……

- 飛騨市の観光は、「まちづくり」が軸
  - ふるさとへの誇りがまちの元気を生み出す
  - 人口減少は止められない！
  - だから、市民やファンとの繋がりや、町のモチベーションUPにより元気な地域を維持
  - さらに、次世代育成も必要
  - 小中高生との地域課題解決事業がスタートするなど、まちづくりを総力戦で進めている
- 市民のモチベーションUPが事業成功のカギ

